

たくさん笑ってストレス解消

1月9日、商工センターホールで「落語家に学ぶストレス解消発声法講座」が開催されました。

この講座は、ストレスがもたらす病気や、その予防・解消法を学ぶことを目的として行われたものです。講師を務めた落語家の柳家小団治さんは、ストレスを解消するための発声法を落語を交えながら解説。受講者も落語に挑戦する内容とあって、会場は終始笑いに包まれていました。



配送車を利用した交通安全教室

12月19日、和光保育園で東京キリンビバレッジサービス株式会社主催による交通安全教室が行われました。

この教室は、下忍地区に事業所を持つ同社が、社会貢献活動の一貫として行ったものです。講義では、実際に業務で使用している配送車を用いて、車には死角があり、とても危険であることやシートベルトの着用が命を守ることを説明しました。講師の説明を真剣に聞いていた園児たちは、この体験を通して、交通安全の意識を身に付けることができました。

幸せいっぱいの1年になりますように

1月1日、古代蓮会館で毎年恒例の迎春企画「タワーからみんなでみよう『初日の出』」が行われました。

このイベントは、毎年、開館時間の午前6時ごろには長蛇の列ができるほど大人気の催しで、今年は市内外から約300人が来場しました。初日の出の時刻は午前6時51分。その時間を過ぎると、少し厚めの雲から太陽が顔をのぞかせ、優しい光で展望室を包み込みました。その光景を目の当たりにした来場者は歓声を上げるとともに、記念撮影をしたり、両手を合わせて新年の願い事をしたりと、記憶に残る2015年の元旦を迎えました。



写真館

GYODA CITY PHOTO STUDIO

防火防災意識をさらに高める

1月10日、産業文化会館および水城公園で平成27年行田市消防出初式が開催されました。

この催しは、消防団員・消防職員、消防関係者などが一堂に会し、市民の皆さんと1年の安心を願うとともに、防火防災意識を高めるために毎年実施しています。当日は、服装規律点検や消防団員による模範演技、消防車や防災ヘリコプターによる一斉放水などが行われました。

この出初式を通して、参加した誰もが「自分たちの地域は自分で守る」という意識をさらに高めることができた他、これからも消防や防災に関する技術を磨いていくことでしょう。



盤上の熱き戦い

1月10日、中央公民館で第29回少年少女将棋大会が開催されました。

市内の小・中学生が個人戦、団体戦に分かれて対局するこの大会には、67人が参加。トーナメント戦に挑んだ選手たちは、盤上で白熱した戦いを繰り広げるとともに、対局を通じて交流を深めていました。また、ゲストとして招かれた加藤一二三九段と矢内理絵子女流五段による指導対局も行われるなど、初級者から上級者まで誰もが将棋を身近に感じることができる大会となりました。



新年を祝う

12月31日、忍城址 鐘 桜付近で「行田ゆく年くる年」が行われました。

2014年を振り返るとともに、2015年を新たな気持ちで迎えようと大勢の方が来場。特に、午後11時から行われた鐘突きには、開始前から長蛇の列ができ、思い思いに願いを込めて鐘を突いていました。また、午前0時になると、新年を祝う家族や友人で会場は大盛り上がり。新たな年の幕開けを飾るイベントとなりました。

